

仙台の中小企業の未来を考えるワークショップ2016開催結果

中小企業の活性化に向けた具体的かつ実効性のある施策の立案につなげるため、中小企業経営者層等の声を聞く場として意見交換会を開催した。

概要

開催場所：アシ☆スタ交流サロン
実施主体：市及び仙台市産業振興事業団
開催日時：
第1回 7月1日 16:00～18:30
第2回 8月1日 16:00～18:30

参加者

1グループあたり8～9名、3グループを編成

【参加者内訳】

中小企業経営者層	第1回	13名
	第2回	10名
活性化会議委員		3名
(池谷委員、浦沢委員、佐々木(美)委員)		
産業振興事業団		3名
市職員	第1回	4名
	第2回	6名

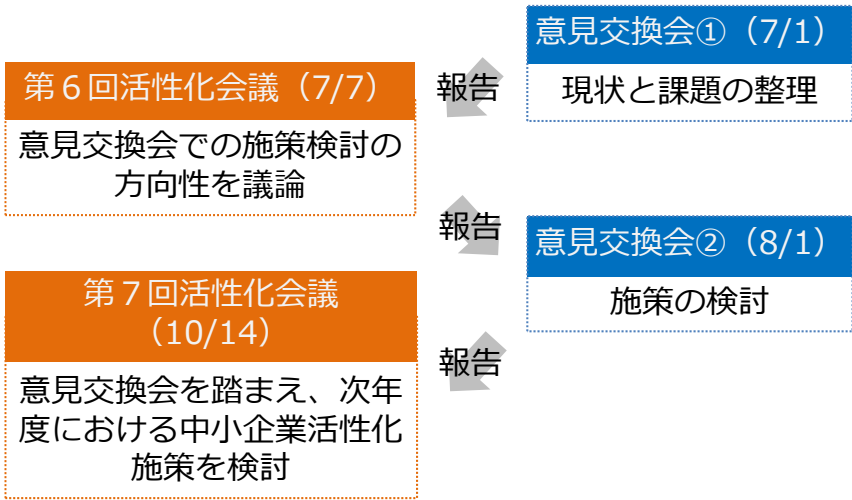
※参加者は基本的に第1回、第2回とも固定

テーマ

地域の成長をけん引する中小企業のチャレンジ促進
【ヒト】チャレンジ精神を持った人材の育成
【モノ】付加価値の高い事業の創出
【カネ】新たな資金調達の可能性
→各グループでの議論の結果は別紙を参照。

今後の進め方

意見交換会での議論内容を踏まえた次年度の施策案を第7回活性化会議にて提示。活性化会議での意見・提案を受け、施策の検討を深めていく。



テーマ1 「チャレンジ精神を持った人材の育成」

- ◆ 採用から定着までのノウハウや情報を体系的に提供し、人材確保・定着に資するとともに、学生・求職者の雇用のミスマッチの解消、若年者の職場定着を図る。
- ◆ 様々な企業・業種の社会人と接する機会を創出することにより、地元企業の魅力・可能性を感じてもらい、今後進むべき道の選択肢拡大を図る。
- ◆ 地元企業の情報発信・若者の地元定着とともに若いうちからの職業観醸成を図る。

テーマ2 「付加価値の高い事業の創出」

- ◆ 垣根を越えて、地域経済の将来を担う若手が連携することで、地域全体の課題解決と賑わいの創出を図る。
- ◆ 地域企業の情報を市民に発信し、地域企業の認知度の向上及びイメージアップにつなげるとともに、企業同士の連携促進を図る。

テーマ3 「新たな資金調達の可能性」

- ◆ 今年度に引き続き、クラウドファンディングの活用支援、普及啓発に向けた取組みを進める。
- ◆ 市内中小企業支援機関同士の連携を強化することで、仙台市全体での支援体制構築を図る。